

守山企業景況調査報告書

(第 40 回)

令和元年 7 月～令和元年 9 月期 実 績

守山企業景況調査について

(令和元年 7 月～令和元年 9 月期)

1. 調査方法

守山商工会議所会員企業 69 社に対し調査票を配布し、回答を依頼した。記入済み調査票は商工会議所へ持参、郵送、Fax 等により回収した。

2. 調査企業

産業別	調査対象企業数	有効回答企業数	回収率
小売業	20	15	75.0%
製造業	13	12	92.3%
建設業	12	11	91.7%
サービス業	19	16	84.2%
卸売業	5	4	80.0%
合 計	69	58	84.1%

3. 調査期間

調査期間は、実績を令和元年 7 月～令和元年 9 月とし、調査時点は令和元年 10 月 31 日とした。

4. 調査データについて

調査の結果を示す指標として DI 指数を採用した。DI 指数とは DIffusion Index (景気動向指数) の略で、各調査項目について、「増加」・「好転」したなどとする企業割合から「減少」・「悪化」したなどとする企業割合を差引いた数値である。

「業況」、「売上」、「採算（経常利益）」、「従業員」の DI 指数は前年同期との比較である。

「資金繰り」、「資金の借入れ難易度」の DI 指数は 3 カ月前との比較である。

「取引の問い合わせ」、「採算（経常利益）の水準」の DI 指数は過去との比較ではなく、調査時点での水準を聞いたものである。

調査の概要

昨年の同期との比較						
	業況		売上高		採算（経常利益）	
	7～9 月期		7～9 月期		7～9 月期	
全体	▲ 8.6	曇	0.0	曇	▲ 17.5	雨
小売業	▲ 46.7	大雨	▲ 33.3	大雨	▲ 46.7	大雨
製造業	▲ 8.3	曇	▲ 8.3	曇	▲ 8.3	曇
建設業	0.0	曇	18.2	薄曇	0.0	曇
サービス業	0.0	曇	0.0	曇	▲ 26.7	雨
卸売業	75.0	晴れ	100.0	晴れ	50.0	晴れ

DI 値が 30 以上=晴れ、10 以上 30 未満=薄曇、▲10 以上 10 未満=曇、▲30 以上▲10 未満=雨、▲30 未満=大雨

7 月～9 月期の調査結果を見ると、小売業は業況、売上高、採算（経常利益）の 3 指標全てで大雨、製造業は 3 指標全てで曇であるが、数値自体はマイナスであった。サービス業は業況、売上高は 0.0 であったが採算（経常利益）は▲26.7 と大きくマイナスであった。それに対して建設業は 3 指標のどれもが 0 以上で売上高は 18.2 と薄曇、卸売業は 3 指標とも晴れで業種によって大きく差がついていることがわかる。

